

平成 29 年度 関東農政局国営土地改良事業等事業評価技術検討会（第 3 回）
議事録

日時：平成 29 年 7 月 26 日（水）
場所：さいたま合同庁舎 2 号館 11 階
防災対策室 1

松原事業調整室長

時間になりましたので、これより平成 29 年度 関東農政局国営土地改良事業等事業評価（再評価・事後評価）第 3 回技術検討会を開催します。本日は、お忙しい中ご出席頂きありがとうございます。

それでは、開会に当たりまして、国営事業の事業評価を行う「国営事業管理委員会」委員長であります、塩屋農村振興部長からご挨拶申し上げます。

塩屋農村振興部長 挨拶

松原事業調整室長

それでは、以降の議事の進行につきましては、中村委員長にお願いいたします。

中村委員長

これより、議事次第に従いまして 議事を進めたいと思います。

本日は、今までの審議の総括として、事後評価結果（案）について、我々委員が「技術検討会の意見」を取りまとめるということになりますので、よろしくお願ひします。

それでは まず、再評価国営かんがい排水事業「那珂川沿岸地区」における再評価の評価結果（案）について説明をお願いします。

田中事業所長

それでは、評価結果(案) につきまして、前回の技術検討会でのご指摘を踏まえ、追記・修文等を行った箇所等をご説明させていただきます。

(資料をもとに評価結果(案) を説明。)

主な点として、

- ・ 主要作物の単価の推移にかんそういもを記載しているが、ひたちなか市、東海村、那珂市はかんそういもの一大産地であり、本地区の特徴を表す代表作物として記載し

た。また、評価結果（案）の「農業産出額及び地域農業の特色」の項目に以下を記載した。「本地域でも野菜等は比較的安定して推移している中、いも類は、全国の約8割の生産量を占め日本一のほしいも産地となっているひたちなか市、東海村、那珂市などを中心に増加傾向である。」

- ・再評価説明資料 P27「生態系への配慮方針」について、以下を追記した。「希少植物の移植地は長期的な生育環境の保全を図るためビオトープとして整備し、環境教育や地域交流の場として活用されている。」
- ・評価結果（案）の「事業コスト縮減等の可能性」に伐採木の有効活用について以下を追記した。「資源循環による環境負荷の低減にも寄与している。」
- ・事業工期について、評価結果（案）に以下を追記した。「厳しい財政事情のもと、残事業費等を考慮し事業工期は平成 36 年度までとしている。」
- ・計画変更の際に、新設整備予定区間について既設水路を經由した水路計画に変更したことにより、新設分の水路延長が減少している。再評価説明資料 P2 の表を修正し分かりやすくした。
- ・効用に関する説明資料の事業費は平成 29 年度時点と記載した。

中村委員長

ただいまの説明に対し、ご意見を申し上げます。

石野委員

確認ですが、前回小倉委員からご指摘のあったかんそういもについて、単価の推移グラフ中に記載することは問題ないと思います。評価結果書（案）の文章中に、いも類は、全国の約8割の生産量を占め日本一のほしいも産地となっているひたちなか市、東海村、那珂市などを中心に増加傾向とありますが、農業産出額の増加については根拠となるグラフは再評価説明資料のどの部分でしょうか。

田中事業所長

再評価説明資料の 19 ページに、農業産出額におけるいも類の推移を示しております。

中村委員長

それでは、次の議事に入ります。事後評価国営総合農地防災事業「渡良瀬川中央地区」における事後評価の評価結果（案）について説明をお願いします。

白坂農政調整官

それでは、評価結果(案)につきまして、前回の技術検討会でのご指摘を踏まえ、追記・修文等を行った箇所等をご説明させていただきます。

(資料をもとに評価結果(案)を説明。)

主な点として、

- ・農業用排水施設が公共・一般資産の湛水被害軽減についても寄与している状況について、事業ありせばと事業なかりせばにおける一般家屋の想定浸水延べ床面積を例とした表を、基礎資料案の「第2章4(3)事業による波及効果」に追加した。
- ・事業の効果を享受している非農家、自治体を含めた維持管理のあり方について、評価結果(案)の「6. 今後の課題等」及び「総合評価」に以下を追記した。「また、農家だけでなく、防災等の効果を享受している住民も含めた地域全体で維持管理を行っていくことが重要である。」
- ・維持管理やごみの投棄の問題について、評価結果(案)の「6. 今後の課題等」及び「総合評価」に以下を追記した。「地域住民の理解は必ずしも十分とは言い難い状況にある」。

中村委員長

ただいまの説明に対し、ご意見をお願いします。

塩屋農村振興部長

評価結果(案)の「6. 今後の課題等」の(4)土地改良施設に対する住民の理解の醸成についての文章中で、「一層の理解を醸成する”など”」の記載は、「ため」に事務局は修正してください。

中村委員長

それでは、2地区ご議論頂きましたが、よろしいでしょうか。

次の議事の「技術検討会の意見取りまとめ及び報告」に入らせて頂きます。

ただいまから約30分後まで、技術検討会の委員と事務局で意見の取りまとめを行い、15:30を目途に報告したいと思います。

これより、委員と事務局以外の方におかれましては、一度、退席をお願いします。

(質問に対する回答)

松原事業調整室長

先ほどの石野委員からあった質問についてですが、さらに分かりやすくするため、評価結果書(案)の本文中に「農業産出額」を追記します。

石野委員

了解。

(技術検討会の意見調整)

中村委員長

それでは議事を再開し、「技術検討会の意見取りまとめ及び報告」に入ります。まず、再評価国営かんがい排水事業「那珂川沿岸地区」の再評価結果(案)に対する技術検討会の意見は次のとおりです。

本地区は、温暖な気候であり、東京から約 100 kmの圏内に位置し、水稻や加工用いも、野菜、花き等の多様な作物が生産されている農業地帯である。しかし、小河川等や天水に依存しているため農業用水が不足し、営農が不安定なところや、建設から約 40 年以上経過した農業水利施設が多く、老朽化に伴う機能低下が発生しているところが存在する。

このため、本事業によって用水系統の再編、農業水利施設の改修、畑地かんがい施設の整備を行う事は、用水不足や施設の老朽化に伴う機能低下を解消し、農業生産性の向上と農業経営の安定化につながると期待できる。

さらに、本事業に対する地域の期待は大きく、事業の早期進捗を図ることが必要と判断される。

については、関係団体から要望されている、事業の早期効果発現、事業コスト縮減、維持管理費の低減に配慮した施設の整備とともに、環境との調和に配慮し、着実に事業を推進されたい。

続きまして、事後評価国営総合農地防災事業「渡良瀬川中央地区」の事後評価結果(案)に対する技術検討会の意見は次のとおりです。

本事業及び関連事業の実施に伴う、地区内農業用排水施設の機能回復及び強化により、農地への湛水・溢水が防止され、農作物の湛水被害が大幅に軽減された。併せて一

般家屋等の浸水被害も防止されており農地のみならず地域全体の生活安全性が向上している。また、農地の排水条件の改良に伴い麦類やねぎ等の作付けが拡大されるとともに、農地の利用集積が進み、戸当たり経営規模の拡大や認定農業者が大幅に増えるなど地域農業構造の改善が図られている。

さらに、新設された遊水池における広場利用等の多目的な活用や新たな地域特産物であるがうりを活用した加工の取組みにより地域の活性化が図られている。

本地区の排水施設が農地のみならず、地域全体の洪水被害を軽減しており、さらに、地域での農家の割合が小さくなることを踏まえると、農業用排水施設の維持管理を、自治体を中心となり非農家を含めた地域全体で適切に行えるよう、将来にわたってその機能が発揮される仕組みの構築が望まれる。その際、農業用排水施設の地域全体に果たす役割や重要性を地域住民が理解するための継続的な情報発信が重要である。

以上です。

中村委員長

委員の皆様におかれましては、取りまとめにご協力頂きまして、ありがとうございました。

それでは、次の議事の「その他」に入ります。事務局より説明をお願いします。

松原事業調整室長

再評価及び事後評価の評価結果につきましては、本日、技術検討会の委員の皆さまに頂いたご意見を踏まえて整理した上で、7月末までに農林水産省農村振興局に報告いたします。その後、農林水産本省では、省内での評価手続きを進め、8月末を目途に最終的な評価結果書をホームページで公表する予定です。なお、今後の手続きの過程におきまして、「技術検討会の意見」以外の部分については、表記の統一を図るなど、若干、記載内容が修正されることもございます。その点につきましては、別途ご相談させて頂きたいと思っております。以上です。

中村委員長

事務局からご説明がありました、本日以降に評価結果書の修正がある場合の取扱いの件ですが、評価結果書の最終確認については、委員長である私と事務局に一任させて頂きたいと思っておりますが、委員の皆さまいかがでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございました。

以上で予定の議事は終わりましたので、進行を事務局へお返しします。

松原事業調整室長

中村委員長におかれましては、円滑な議事進行を行っていただき、誠にありがとうございました。

それでは、閉会にあたりまして、塩屋農村振興部長よりご挨拶申し上げます。

塩屋農村振興部長 挨拶

松原事業調整室長

以上をもちまして「平成 29 年度関東農政局国営土地改良事業等事業評価（再評価・事後評価）第 3 回技術検討会」を終了したいと思います。

ありがとうございました。

以上。